

「サービス統計整備研究会」の開催について（案）

1 目 的

本研究会は、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2006」（平成18年7月7日閣議決定）等において、サービス統計の抜本的拡充等が指摘されたことを踏まえ、平成20年度に実施する新たなサービス産業に関する動態調査の課題等について具体的な検討を行うとともに、今後のサービス統計の在り方について検討を行うことを目的として、開催するものとする。

2 検討事項

平成20年度に創設又は拡充を予定している「サービス産業動向調査（仮称）」（総務省）及び「特定サービス産業動態統計調査」（経済産業省）について、両調査の関係の在り方や、データリンケージの方法等について必要な検討を行う。

上記の検討と並行して、年次の構造統計に関して、その整備の在り方について、必要な検討を行う。

3 構 成 員

別紙のとおり

座長は必要があると認めるときは、関係者に研究会への出席を求め、意見を聞くことができる。

4 開催期間

原則として、1～2か月に1回程度の頻度で開催するものとする。

平成20年3月頃を目途に取りまとめを行うものとする。

5 庶 務

本研究会の庶務は、政策統括官（統計基準担当）付統計審査官（経済統計担当）室において処理する。

サービス統計整備研究会 構成員名簿

(学識経験者)

ひろまつ たけし	
座長 廣松 毅	東京大学大学院総合文化研究科教授
いんどろ まみ	
引頭 麻実	(株)大和総研コンサルティング本部副本部長
かわもと ゆうこ	
川本 裕子	早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授
さいごう ひろし	
西郷 浩	早稲田大学政治経済学術院教授
みわ よしろう	
三輪 芳朗	東京大学大学院経済学研究科教授

(関係府省)

二上 唯夫	内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部国民生産課長
清水 誠	総務省統計局統計調査部経済統計課長
山根 一久	経済産業省経済産業政策局調査統計部サービス統計室長

「サービス統計整備研究会」の運営について（案）

- 1 研究会の運営その他研究会に関し必要な事項は、座長が定める。
- 2 研究会は公開しないが、配布資料は研究会終了後公開する。また、研究会における議論の概要については、事務局で取りまとめの上速やかにホームページ上で公開する。議事録は事務局で作成の上、各委員に送付して確認する。確認後の議事録はホームページには掲載しないが公開扱いとする。

当面の検討スケジュール（案）

- 【凡例】 : 動態統計に関する事項
 : 構造統計に関する事項
 : 総合的な事項

開催時期 (目安)	検 討 事 項
第 1 回 (19年11月)	研究会の検討事項及びスケジュールについて サービス統計の整備に関するフリートーク（動態統計を中心として）
第 2 回 (19年12月)	動態統計の在り方について（直近の課題への対応について） 年次構造統計の整備の在り方について（直近の課題に関するフリートーク）
第 3 回 (20年 1 月)	動態統計の在り方について（中期的な課題について） 年次構造統計の整備の在り方について（整備の方向性に関する検討）
第 4 回 (20年 2 月 ～ 3 月)	取りまとめ案の検討 必要に応じて 2 回に分けて検討

備考：開催時期及び検討事項は、必要に応じて適宜見直すものとする。